

2018年 JMRC西日本ダートフェスティバル in 中部

特別規則書

公 示

本競技会は、一般社団法人日本自動車連盟(JAF)の公認のもと、FIA国際モータースポーツ競技規則およびその付則に準拠したJAFの国内競技規則およびその付則、2018年日本ジムカーナ/ダートトライアル選手権規定、スピード競技開催規定および本競技会特別規則に従い、準国内競技として開催される。

第1条 競技会の名称

2018年 JMRC西日本ダートフェスティバル in 中部

第2条 競技種目

ダートトライアル

第3条 競技の格式

JAF公認 準国内競技
JAF公認番号 2018-2216

第4条 開催日

2018年11月17日(土) ~ 18日(日)

第5条 開催場所

名 称 : オートパーク今庄
所在地 : 〒919-0101
福井県南条郡南越前町湯尾230-5-1
Tel:0778-45-1500

第6条 オーガナイザー

名 称 : チームうらら (URARA)
代表者 : 小泉 憲志郎
所在地 : 〒910-4127
福井県あわら市西温泉2-707-2
Tel : 0776-78-5821

協 力 : JMRC中部、JMRC近畿、JMRC中国、JMRC四国、JMRC九州

第7条 大会役員 及び 競技役員

【大会役員】

大会名誉会長 : 岩倉 光弘 (南越前町長)
大会会長 : 嶽下 宗男 (JMRC中部副運営委員長)

【組織委員会】

組織委員長 : 小泉 憲志郎 (URARA)
組織委員 : 齊藤 道夫 (JMRC中部ダートトライアル部会長)
組織委員 : 今井 健文 (JMRC近畿ダートトライアル部会長)
組織委員 : 松原 宏 (JMRC四国ダートトライアル部会長)

【競技会審査委員会】

審査委員長 : 三好 工 (JMRC中国ダートトライアル部会長)
審査委員 : 橋本 和信 (JMRC九州ダートトライアル部会長)

【競技役員】

競技長 : 落合 啓二 (EATH)
副競技長 : 福田 淳三 (Three-R)
コース委員長 : 廣上 徹 (R-8石川)
計時委員長 : 山田 哲次 (URARA)
技術委員長 : 竹中 耕一 (TEAM B&B)
救急委員長 : 松本 知行 (TOMBO)
パドック委員長 : 高間 一光 (URARA)
事務局長 : 平澤 政夫 (URARA)

第8条 開催タイムスケジュール

1) 11月17日(土)

公開練習の参加は任意。	
ゲートオープン	9:30
公開練習受付	10:30~11:30
コースオープン	10:40~11:50
公開練習 ドライバーズブリーフィング	12:00~12:15
公開練習	12:25~
公式受付A	13:00~16:00
公式車両検査A	13:30~16:30
車両保管	17:00~翌5:50

2) 11月18日(日)

ゲートオープン	6:00
参加確認受付	6:10~7:00
公式受付B	6:10~7:00
公式車両検査B	6:10~7:10
コースオープン	6:40~7:40
開会式・ドライバーズブリーフィング	7:45~8:15
第1ヒート開始	8:30~
コースオープン	第1ヒート終了50分後から40分間
第2ヒート開始	完熟歩行終了10分後~
閉会式・表彰式	16:00(予定)~

※公開練習の走行は1回とし、走行順は原則としてゼッケン順とする。

※公式受付、公式車両検査はA・Bどちらでも選択できるが、公開練習に参加した選手は公式受付A、公式車両検査Aを受けること。なお、公式受付Aを済ませた場合でも決勝当日の参加確認を受けること。

※ヒート間及びクラス間に散水を行う場合がある。

第9条 公式通知

本規則に記載されていない競技運営上の細則及び参加者に対する指示事項は、公式通知により示す。

第10条 参加車両

- 1) 2018年国内競技車両規則第3編スピード車両規定に合致した車両とする。
- 2) 全ての参加車両は乗員保護の為、6点以上のロールバーを装着しなければならない。

第11条 競技区分

PN1+クラス

- ・気筒容積1600cc以下の二輪駆動のPN車両
- ・全てのAE車両
- ・JMRC中部スーパー1500規定に準じた気筒容積1500cc以下のB車両
- ・気筒容積1586cc以下の二輪駆動のN・SA車両
(JMRC九州地区S1クラス該当車両)

N1クラス

- ・2輪駆動のN車両
- ・気筒容積1600ccを超える前輪駆動のPN車両
- ・気筒容積1600cc以下の四輪駆動のN車両

N2クラス

- ・気筒容積1600ccを超える四輪駆動のN車両

S1クラス

- ・二輪駆動のSA・SAX・SC車両

S2クラス

- ・四輪駆動のSA・SAX車両

SCDクラス

- ・四輪駆動のSC車両
- ・全てのD車両

RWDクラス

- ・排気量区分なし、後輪駆動車

Lクラス

- ・排気量区分なし、駆動区分なし、女性ドライバー

第12条 参加者および競技運転者

- 1) 参加者は、有効なJAF発給の競技参加者許可証の所持者でなければならない。
但し、競技運転者は参加者を兼ねることが出来る。
- 2) 競技運転者(ドライバー)は、有効な自動車運転免許と有効なJAF競技運転者許可証国内B以上の所持者であること。
- 3) その他何らかの理由により警察等行政機関により処罰もしくは疑義のあるものは参加できない。
- 4) 競技運転者は、競技中に有効な傷害保険またはJMRC全国共同共済に加入していること。
大会受付時にその保険証書(コピー可)または、各地区JMRC発行の有効な会員証を提示すること。

第13条 参加資格(優先順)

D(中部)・E(近畿)・F(中国)・G(四国)・H(九州)地区に当該スポーツ登録を有し、2018年の各地区各シリーズに参加実績を有する者。

第14条 参加制限

- 1) 全クラスを併せて160台程度とする。
- 2) 重複参加は、1台の車両に3名までとする。
但し、同一運転者は、1つの競技会で1つのクラスのみ参加できる。

第15条 参加料

- 1) 参加料は次の通りとする。
D地区 1名 22,000円(サービス員1名含む)
その他の地区 1名 20,000円(サービス員1名含む)
- 2) サービスカー登録料は、次の通りとする。
サービスカー 1台 2,000円(1人につき5m未満の車両1台まで)
- 3) サービス員登録料は、次の通りとする。
サービス員 1名までは無料(参加料に含む)
2人目以降は、1名あたり1,000円
- 4) 予備スペース使用料は、次の通りとする。
予備スペース 1区画 2,000円
- 5) その他の費用(参加費用明細書にて申込みの事)
公開練習費用 5,000円(1回の練習走行)
- 6) 参加締切日以降の取り消しは、いかなる場合も参加料の返還はされない。
- 7) 公式車検で出走を拒否された場合も参加料は返還されない。

第16条 参加受付

- 1) 参加者は、下記の書類に必要事項を明記し、期日までに参加料を添えて提出しなければならない。
①参加申込書(署名・捺印をすること)
②車両改造申告書
③自己紹介申告書
④参加費用明細書
なお、競技開催日に満20歳未満のドライバーは、親権者による同意書への署名・捺印を必要とする。
- 2) 受付期間
受付開始 : 2018年9月24日(月)
受付締切 : 2018年10月18日(木)
- 3) 電話、Fax. による参加申し込みは受け付けない。
- 4) 参加申込場所
参加者は下記のJMRC各地域の西日本ダートフェスティバル事務局宛に申込み事。

D(中部)地区
〒438-0077
静岡県磐田市国府台360-1
齊藤 道夫
Tel. : 090-5303-3908

E(近畿)地区
〒651-2276
兵庫県神戸市西区春日台5-32-7
今井 健文
Tel. : 090-9861-3759

F(中国)地区
〒710-0024
岡山県倉敷市亀山718-4
三好 工
Tel. : 090-4145-1513

G(四国)地区
〒760-0011
香川県高松市浜ノ町61-6
松原 宏
Tel. : 090-8691-9246

H(九州)地区
〒861-0102
熊本県熊本市北区植木町内173-1
橋本 和信
Tel. : 090-2394-9374

- 5) 大会事務局
〒919-0131
福井県南条郡南越前町今庄6-9-1 今庄郵便局留
オートパーク今庄内 平澤 政夫
Tel. : 090-3155-3601
Fax. : 0778-45-0700

第17条 参加者の遵守事項

- 1) ドライバーは競技中、レーシングスーツ、ヘルメット、指先まで完全に覆う手袋を着用しなければならない。
- 2) 全ての参加者は、明朗かつ公正に行動し、言動を慎み、スポーツマンシップにのっとったマナーを保たなければならない。
- 3) 参加者は、競技中に神経作用に影響を及ぼす薬物を使用したり、飲酒したりしてはならない。
- 4) 参加者は、主催者や大会後援会、競技会審査委員会の名誉を傷つけるような言動をしてはならない。
- 5) パドック内では、全てパドック委員の指示に従い、車両は徐行にて通行する。
- 6) 公式車検の終了した車両は、競技終了まで競技会場外へ出ることはできない。
(車両持出申告書を提出し、許可されたものは除く)
- 7) 入賞した競技運転者は、レーシングスーツ着用で表彰式へ出席する事を義務付ける。

第18条 公式車両検査

- 1) ドライバーは、車両とともに指定の時間内に所定の公式車両検査を受けなければならない。
- 2) 公式車両検査を受けない車両及び公式車両検査の結果不適切と判断された車両は、出場を拒否する。
- 3) 技術委員長は、安全性について不適切と判断した個所については修正を命ずる。
修正不可能な場合は、スタートを拒否する。
- 4) 競技終了後、上位入賞車両は再車検を行う。

第19条 慣熟歩行

- 1) コースの慣熟は、コースオープン時間内に歩行にて行う。
- 2) 慣熟歩行は、徒歩のみとする。
- 3) 慣熟歩行は、公式車両検査終了後に行う事が望ましい。
但し、サービス員が車検に立ち会う場合はこの限りではない。
- 4) コース図は公式通知とともに公示する。

第20条 スタート及び走行、ペナルティ

- 1) スタートは、原則としてゼッケン順に行う。
- 2) スタートは、スタート位置よりエンジンを始動した状態でスタートし、コントロールラインを通過するスタート方法とする。
- 3) スタート合図は、国旗又はクラブ旗によって行われる。
- 4) スタート合図後5秒以内にスタートしない場合は、当該ヒートの出走資格を失う。
- 5) 反則スタートは、当該ヒートの走行タイムに10秒が加算される。
- 6) コース設定の為にパイロンに接触し、転倒または移動した場合、1個につき5秒が当該ヒートの走行タイムに加算される。
- 7) ミスコースと判断された場合は、当該ヒートを無効とする。
- 8) 走行は、原則として2ヒート行う。
- 9) 運転席側の窓ガラス及び、サンルーフを開けて走行した場合、当該ヒートの走行は無効となる。
- 10) 競技車両がゴールラインを通過した時点でチェッカー旗が振られ、当該ヒートは終了する。
- 11) スタート後3分以内にゴールラインに到達しない場合は、当該ヒートは無効とし、その車両はコースより排除されることがある。
- 12) 危険防止の為に、フィニッシュ後はオフィシャルの指示に従うこと。

第21条 計時

- 1) 計測は、競技車両が最初の計測ラインを横切った時より開始し、最終の計測ラインを横切った時に終了する。
- 2) 計測は、光電式計測機器を使用し、1/1000 秒までを結果とする。バックアップは光電式計測機器を使用する。

第22条 順位決定

原則として2ヒート走行し、2ヒートのうち良好なヒートタイムを採用し最終の順位を決定する。
但し、同一タイムの者が複数の場合は、以下の基準により順位を決定する。

- 1) セカンドタイムの良好な者。
- 2) 排気量の小さい順。
- 3) 競技会審査委員会の決定による。

第23条 失格規定

本競技会において次の行為を行った場合、競技会審査委員会の決定により競技運転者を失格とする。

- 1) 競技役員の重要な指示に従わなかった場合。
- 2) 不正行為を行った場合。
- 3) コースアウト等で、他人及び、施設等に重大な損害を与えた場合。
- 4) 車両保管中、申告なしに競技車両を持出ししたり、修理を行った場合。
- 5) 会場内において、暴力、暴言、威圧行為等を行った場合。

第24条 抗議の手続きと時間制限

- 1) 自分が不当に処遇されていると判断する参加者は、これに対し抗議することができる。
- 2) 抗議は必ず文書によるものとし、JAF所定の抗議料20,900円を添えて、競技長に提出すること。
- 3) コース委員の判定及び、計時システムに関する抗議はできない。
- 4) 競技に対する抗議は競技終了後30分以内、競技結果に対する抗議は暫定結果発表後30分以内、技術委員または車両検査員の決定に対する抗議はその決定直後に提出されなければならない。

第25条 抗議の裁定

- 1) 競技会審査委員会の裁定結果は関係当事者のみに口頭で宣告される。
- 2) 抗議料は、抗議が成立した場合にのみ抗議提出者に返還される。

第26条 罰則の適用

- 1) 本規則及び公式通知で定められた規則に対する違反の罰則は、競技会審査委員会が決定し、違反者に通知される。
- 2) 本規則の違反の罰則は出場拒否または失格とする。

第27条 遵守事項

- 1) 参加者及び競技運転者は、参加車両及びその付属品等の損傷、盗難、紛失等の損害及び会場の施設、器物を破損させた場合の補償等、理由の如何にかかわらず各自が責任を負わなければならない。
- 2) 参加者、競技運転者、サービス員、ゲスト、はJAF及び、オーガナイザーならびに大会役員、競技役員が一切の損害補償の責任を免除されている事を了承しなければならない。即ち、大会役員、競技役員がその役務に最善を尽くす事は勿論であるが、その役務遂行に起因するものであっても、参加者、競技運転者、サービス員、ゲスト、観客、大会役員の死亡、負傷、車両の損害に対して一切の損害賠償責任を負わないものとする。

第28条 賞典

- 1) 全部門 全クラス
1位～3位 : JAFメダル・副賞
4位～6位 : 副賞
但し、参加台数により賞典の制限を行う場合がある。
- 2) 表彰対象者が表彰式を欠席した場合には、表彰を放棄したものとしてオーガナイザーの用意した副賞は授与されない。
- 3) 地区対抗戦
各地区上位入賞者のポイントにより、優勝旗及び副賞が授与される。
なお、ポイント集計の詳細については、地区別の参加台数等を考慮し、公式通知にて発表する。

第29条 規則の施行ならびに記載されていない事項

- 1) 本規則は、本競技会に適用されるもので、参加受付と同時に有効となる。
- 2) 本規則に記載されていない事項については、FIA 国際モータースポーツ競技規則とその付則、およびJAF国内競技規則とその付則に準拠する。
- 3) 本規則書発行後、JAFにより決定され公示された事項は、すべて本規則に優先する。

以上
大会組織委員会